

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度(R7年度)	前年度(R6年度)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	326,957	270,495	56,462
普通預金	11,522,195	10,799,758	722,437
定期預金	19,000,000	19,000,000	0
売掛金	20,200	5,800	14,400
未収会費	0	0	0
未収費用	6,113	6,113	0
前払費用	0	73,454	△ 73,454
流動資産合計	30,875,465	30,155,620	719,845
2. 固定資産			
(1)基本財産			
土地	115,000,000	115,000,000	0
建物	45,210,471	50,140,613	△ 4,930,142
美術品	254,551,000	254,551,000	0
定期預金	60,108,330	60,108,330	0
投資有価証券	41,243,510	41,292,795	△ 49,285
出資金	1,001,765,500	1,001,765,500	0
基本財産合計	1,517,878,811	1,522,858,238	△ 4,979,427
(2)特定資産			
退職給付引当預金	3,247,200	2,691,200	556,000
建物整備修繕基金	31,656,679	36,364,679	△ 4,708,000
美術品購入預金	12,900,000	9,000,000	3,900,000
特別展費用準備金	28,680,000	28,680,000	0
特定資産合計	76,483,879	76,735,879	△ 252,000
(3)その他固定資産			
建物	12,329,496	8,430,443	3,899,053
美術品	119,769,360	116,389,360	3,380,000
什器備品	178,948	289,211	△ 110,263
電話加入権	176,274	176,274	0
長期前払費用	1,320,000	1,320,000	0
その他の固定資産合計	133,774,078	126,605,288	7,168,790
固定資産合計	1,728,136,768	1,726,199,405	1,937,363
資産合計	1,759,012,233	1,756,355,025	2,657,208
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払消費税等	0	0	0
未払費用	308,048	524,652	△ 216,604
預り金	329,947	194,087	135,860
流動負債合計	637,995	718,739	△ 80,744
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,247,200	2,691,200	556,000
固定負債合計	3,247,200	2,691,200	556,000
負債合計	3,885,195	3,409,939	475,256
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,507,493,048	1,512,402,590	△ 4,909,542
指定正味財産合計	1,507,493,048	1,512,402,590	△ 4,909,542
(うち基本財産への充当額)	(1,507,493,048)	(1,512,402,590)	(△ 4,909,542)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	247,633,990	240,542,496	7,091,494
(うち基本財産への充当額)	(306,415)	(376,300)	(△ 69,885)
(うち特定資産への充当額)	(73,236,679)	(74,044,679)	(△ 808,000)
正味財産合計	1,755,127,038	1,752,945,086	2,181,952
負債及び正味財産合計	1,759,012,233	1,756,355,025	2,657,208

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	建物整備修繕基金
当該活動の内容	大規模な建物等の修繕に充てるため基金として利用する。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2011 年 4 月 ～ 2030 年 3 月 月数 (227 月)
所要額の算定方法	昭和54年建築の建物の老朽化に伴い、屋根の葺き替え、外壁工事行うためのリニューアル資金。業者からの見積により算定。当時屋根の葺き替え5000万円。外壁2000万円。令和2年度に計画期間満了につき、令和11年度まで計画期間延長。

費用	
特定の事業又は資産取得等の名称	特別展費用準備金
当該活動の内容	特別企画展や周年特別展は常設展より大規模な展覧会となる。公募展「茶の湯の造形展」の作品を当美術館で展示するだけでなく、他地域で多くの人に鑑賞いただくため巡回展を開催する。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2020 年 4 月 ～ 2030 年 3 月 月数 (119 月)
所要額の算定方法	過去の特別企画展を見ると1,000万円の費用規模で開催。収入は半分程度であり、500万円ぐらいの特別企画展の積立が必要となる。周年記念特別展は特別企画展より大きな規模の展覧会を考えると1,000万円程度の積立が必要となる。公募展「茶の湯の造形展」は、過去の東京展は費用規模1,600万円かかった。茶の湯脳造形展記念展は当初予定をコロナの関係で令和5年度から6年度以降に延期し、また、諸物価高騰で必要な経費が多く見込まれることから積立限度額を500万円増額して3,000万円とする。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	美術品購入預金
当該活動の内容	お茶どころ松江の茶道美術館として松平不昧公ゆかりのお茶道具を購入する為の預金
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2024 年 4 月 ～ 2033 年 3 月 月数 (107 月)
所要額の算定方法	美術品の価格は、道具の種類により、また伝承・箱書や保存状態により大きな価格差はあるが、茶入れ・水指・茶碗であれば2～3点不昧公一行書・竹花入・茶杓・香合であれば15～20点購入できる金額。いずれにしてもオークションであれば限界が上限。道具商あるいは一般個人からの直接購入についてはその都度専門家やほかの道具証に鑑定を仰ぎ妥当な価格で購入する。

本年度末					
前期末残高	取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高	積立限度額
74,044,679 円	4,808,000 円	0 円	4,000,000 円	73,236,679 円	111,036,600 円
各資金の明細	実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考	
建物整備修繕基金	資産	2029	32,456,600 円	4,708,000 円	LED化工事・トイレ修繕
特別展費用準備金	費用	2027・2029	28,680,000 円	0 円	
美術品購入預金	資産		49,900,000 円	100,000 円	